

第36期

# 事業報告書

自 2021 年 4 月 1 日  
至 2022 年 3 月 31 日



伊勢鉄道株式会社

三重県鈴鹿市桜島町一丁目20番地

# 貸 借 対 照 表

(2022年3月31日)

伊勢鉄道株式会社

(単位:円)

| 資 産 の 部     |               | 負 債 及 び 純 資 産 の 部 |               |
|-------------|---------------|-------------------|---------------|
| 科 目         | 金 額           | 科 目               | 金 額           |
| ( 資 産 の 部 ) |               | ( 負 債 の 部 )       |               |
| 流 動 資 産     | 635,143,196   | 流 動 負 債           | 836,472,058   |
| 現金・預金       | 218,930,323   | 1年内償還長期借入金        | 0             |
| 未収運賃        | 42,347,301    | 未払金               | 366,587,465   |
| 未収金         | 348,021,661   | 未払法人税             | 13,575,400    |
| 未収消費税等      | 6,371,826     | 未払消費税             | 0             |
| 貯蔵品         | 6,558,588     | 預り連絡運賃            | 2,798,828     |
| 前払金         | 12,985,697    | 預り金               | 442,598,635   |
| 仮払金         | 27,800        | 前受運賃              | 6,978,230     |
| 前払費用        | 0             | 前受金               | 500,737       |
| 貸倒引当金       | △100,000      | 賞与引当金             | 3,432,763     |
|             |               |                   |               |
| 固 定 資 産     | 755,723,049   | 固 定 負 債           | 210,887,160   |
| 有形固定資産      | 752,280,212   | 長期借入金             | 210,000,000   |
| 土地          | 11,875        | リース負債             | 887,160       |
| 建物          | 112,603,640   | 役員退職慰労金引当金        | 0             |
| 構築物         | 851,482,368   | 負 債 合 計           | 1,047,359,218 |
| 機械装置        | 40,505,077    |                   |               |
| 車両運搬具       | 242,506,771   | ( 純 資 産 の 部 )     |               |
| 工具器具備品      | 24,404,860    | 資 本 金             | 360,000,000   |
| リース資産       | 3,396,000     | 利 益 剰 余 金         | △16,492,973   |
| その他有形固定資産   | 744,275       | 利益準備金             | 0             |
| 建設仮勘定       | 446,798,769   | その他利益剰余金          | △16,492,973   |
| 減価償却累計額     | △970,173,423  | 繰越利益剰余金           | △16,492,973   |
| 無形固定資産      | 493,910       | 株 主 資 本 合 計       | 343,507,027   |
| 借地権         | 8             |                   |               |
| ソフトウェア      | 0             | 純 資 産 合 計         | 343,507,027   |
| その他         | 493,902       |                   |               |
| 投資その他の資産    | 2,948,927     |                   |               |
| 投資有価証券      | 2,080,000     |                   |               |
| 長期前払費用      | 868,926       |                   |               |
| 出資金/その他投資等  | 1             |                   |               |
| 資 産 合 計     | 1,390,866,245 | 負 債 純 資 産 合 計     | 1,390,866,245 |

# 損 益 計 算 書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

伊勢鉄道株式会社

(単位:円)

| 科 目             | 金 額         | 額           |
|-----------------|-------------|-------------|
| 鉄道事業営業利益        |             |             |
| 営 業 収 益         | 302,033,611 |             |
| 営 業 費           | 559,624,374 |             |
| 鉄 道 事 業 営 業 損 失 |             | 257,590,763 |
| 関連事業営業利益        |             |             |
| 関 連 事 業 収 益     | 14,649,239  |             |
| 関 連 事 業 費       | 782,664     |             |
| 関 連 事 業 営 業 利 益 |             | 13,866,575  |
| 全事業営業損失         |             | 243,724,188 |
| 営業外収益           |             |             |
| 受 取 利 息         | 52,381      |             |
| そ の 他 営 業 外 収 益 | 2,611,723   | 2,664,104   |
| 営業外費用           |             |             |
| 支 払 利 息         | 314,987     |             |
| そ の 他 営 業 外 費 用 | 179,128     | 494,115     |
| 経 常 損 失         |             | 241,554,199 |
| 特 別 利 益         |             |             |
| 補 助 金           | 360,556,186 |             |
| そ の 他 特 別 利 益   | 4,020,000   | 364,576,186 |
| 特 別 損 失         |             |             |
| 固 定 資 産 圧 縮 損   | 58,112,765  |             |
| そ の 他 特 別 損 失   | 0           | 58,112,765  |
| 税引前当期純利益        |             | 64,909,222  |
| 法人税・住民税及び事業税    |             | 10,516,100  |
| 当 期 純 利 益       |             | 54,393,122  |

# 株主資本等変動計算書

伊勢鉄道株式会社

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位:円)

|                     | 株主資本        |       |          |         |       |                     |              |        |             | 評価・換算差額等 | 純資産合計       |
|---------------------|-------------|-------|----------|---------|-------|---------------------|--------------|--------|-------------|----------|-------------|
|                     | 資本金         | 資本剰余金 |          |         | 利益剰余金 |                     | 自己株式         | 株主資本合計 |             |          |             |
|                     |             | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金<br>繰越利益剰余金 |              |        |             |          |             |
| 当期首残高               | 360,000,000 |       |          |         |       | △ 70,886,095        | △ 70,886,095 |        | 289,113,905 |          | 289,113,905 |
| 当期変動額               |             |       |          |         |       |                     |              |        |             |          |             |
| 新株の発行               |             |       |          |         |       |                     |              |        |             |          |             |
| 剰余金の配当              |             |       |          |         |       |                     |              |        |             |          |             |
| 当期純利益               |             |       |          |         |       | 54,393,122          | 54,393,122   |        | 54,393,122  |          | 54,393,122  |
| 自己株式の処分             |             |       |          |         |       |                     |              |        |             |          |             |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) |             |       |          |         |       |                     |              |        |             |          |             |
| 当期変動額合計             |             |       |          |         |       | 54,393,122          | 54,393,122   |        | 54,393,122  |          | 54,393,122  |
| 当期末残高               | 360,000,000 |       |          |         |       | △ 16,492,973        | △ 16,492,973 |        | 343,507,027 |          | 343,507,027 |

# 注 記 表

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

1. この計算書類は、鉄道事業会計規則の運用指針によって作成しています。

## 2. 重要な会計方針

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

a 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法

b 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による。但し、軽油のみ、先入先出法。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法による。但し、1998年度以降取得の建物は定額法

2007年度以降取得については、改正後の法人税法に基づく定率法・定額法

無形固定資産

定額法

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるために回収不能見込額を計上しています。

賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しています。

役員退職慰労金引当金

役員の退職金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しています。

### (4) 工事負担金の会計処理

鉄道施設総合安全対策事業など国及び地方公共団体より収受する工事負担金の会計処理については、工事完成時に取得した固定資産の取得原価から当該工事負担金相当額を直接減額しています。但し、2020年度に取得したものについては減額していません。

また、損益計算書においては、工事負担金等受入額を特別利益に計上し、固定資産の取得原価から直接減額した資産については、その直接減額した額を固定資産圧縮損として特別損失に計上しております。

### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

## 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済み株式数は7,200株である。

4. 関連当事者との取引に関する注記

(単位:千円)

| 属性   | 団体の名称 | 議決権等の<br>所有割合 | 取引の内容                    | 取引金額    | 科目  | 期末残高    |
|------|-------|---------------|--------------------------|---------|-----|---------|
| 主要株主 | 三重県   | 40.0%         | 補助金<br>(三重県交通体系整備費補助金ほか) | 305,570 | 未収金 | 33,291  |
|      |       |               | 預り金<br>(県道整備に伴う架道橋新設負担金) | 401,578 | 未収金 | 281,578 |

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当りの純資産

1株当りの純資産額は47,709円30銭である

(2) 1株当りの当期純利益

1株当りの当期純利益額は7,554円60銭である

6. その他の注記

記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 事業報告

第36期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

## 1. 事業の概要

当期は前期に引き続き、旅客輸送が新型コロナウイルス感染症の影響を受けて落ち込み、経営環境が極めて厳しい状況となりました。期間中、緊急事態宣言の発出や、感染者数の増加に伴う移動の自粛等による影響が大きく、また、F1、国体をはじめとするイベントが中止を余儀なくされ、定期・定期外を問わずご利用のお客様が減少しました。

このような中でも、当社は中期安全設備整備計画に基づく設備更新を着実に進め、訓練を通して基本動作の遵守と安全意識の向上に努め、輸送業務の最大の使命である安全安定輸送を確保してきました。設備更新では、安全に支障しない範囲内での工事費抑制を念頭に分岐器、列車無線、警報機の設備更新、橋梁の延命化工事や車両の全般検査を実施しました。さらに、異常時対応能力を高めるため、会社間境界での異常事態を想定したJR東海との合同訓練や、昨今、列車内での殺傷事件が多発している状況に鑑み、警察署と連携して不審者対応の訓練を実施しました。また、新型コロナウイルス感染対策として、一人ひとりの感染予防の意識向上と予防対策の徹底を図るとともに、抗菌・抗ウイルス加工も前期に引き続き駅を中心に進めました。

収入確保においては、当期においてもコロナ禍の影響を受け、大幅な減収が想定されたため、経営改善計画に基づき各種施策を進めました。企画乗車券による利用促進、集客力の高い百貨店や大型商業施設とのコラボイベント、子供を対象としたイラスト募集、グッズ商品の開発及び販売等、地道な経営改善に取り組みました。実施にあたってはあらゆる媒体を活用して情報発信に努めるとともに、将来を見据えてデジタル乗車券を試行する等、多角的な視点で取り組みました。

経費面では、前期に実施した特急、快速の基本編成の両数削減は継続し、増結もコロナ禍の情勢を反映した計画の策定に努めました。さらに、設備の維持更新等の工事から消耗品管理に至るまで徹底した効率化に努め、また、業務分担の見直しを行い、沿線除草、簡易な補修や諸標類の塗装等を可能な限り直轄施工で実施し経費節減に努めました。

2022年度は、ワクチン接種の拡大、治療薬の実用化が進み、行動制限の緩和等により旅客輸送の回復が期待されるものの、当面の間は感染拡大による移動の自粛が繰り返され、また、在宅勤務の浸透など行動変容が構造的に定着し、コロナ禍以前の水準に回復しないことも想定されます。このような中でも「安全安定輸送の確保」を最優先に輸送サービスの向上に努めるとともに、地道な経営改善に取り組み、地域の公共交通としての使命を果たし続けられるよう取り組んでまいります。

## ○事業の経過および成果(第1・2表参照)

※ 比較は前期比

輸送業務の最大の使命である安全安定輸送ですが、10月に倒木との衝撃による前面ガラス破損により2日間にわたり一部運休を発生する事象がありましたが、お客様がけがをする事故やインシデントの発生もありませんでした。また、新型コロナウイルス感染対策については、一人の感染者も出すことなく輸送を確実に提供するとともに、抗菌・抗ウイルス加工も無人駅を含めてすべての駅で施工を完了しました。

当期におけるお客様のご利用状況は、感染拡大に伴う移動の自粛や緊急事態宣言の発出により上半期は低調に推移し、第3四半期はワクチン接種の進展等により想定を上回る回復があったものの、年明けはオミクロン株の感染拡大の影響を受けて再び落ち込み、通期で過去最大の減少となった前期に引き続き厳しい状況となりました。

全体のご利用人員は前期比で116.1%(前々期比57.8%)と、前々期と比較して約6割となりました。旅客収入についても同様の傾向になり、前期比119.6%(前々期比53.6%)となりました。特に、定期外旅客が大きな影響を受け、年間のご利用人員では、コロナ禍の影響が限定的であった前々期比較で、定期旅客が94.9%に対して定期外旅客が45.0%でした。旅客収入も、定期外収入が大きく落ち込み、前々期比較で、定期収入が97.4%に対して、定期外収入が47.7%となり、合計で約2億7696万円でした。その結果、経常損失は約2億4155万円の赤字(前期は約2億8780万円の赤字)となりましたが、県をはじめとする関係市町のご理解のもと、基金の活用及び補助金による支援を受け、当期純損益は約5439万円の黒字(前期は約2億122万円の赤字)となりました。

## ○主な施策

### 1. 安全対策

#### (1) 設備の維持・更新

- ・列車無線更新(車載移動局16台)
- ・分岐器の更新(玉垣駅構内)
- ・橋りょうの延命化(貝塚架道橋、河原田架道橋)
- ・警報機更新(山の神踏切)
- ・車両の全般検査(イセ104号)
- ・踏切道改良(第一近江絹糸踏切)

#### (2) 訓練による技術力向上

- ・JR東海との異常時合同訓練の実施
- ・不審者対応訓練の実施

### 2. 収入の確保

#### (1) 経営改善計画に基づく各種施策の実施

#### (2) 各種イベントに合わせた臨時列車の設定及び快速列車の臨時停車の実施等

#### (3) 地域連携イベントの実施とグッズ商品の販売

### 3. 経費の節減

#### (1) コロナ禍によるご利用状況を踏まえた特急・快速の両数適正化

#### (2) 安全に支障しない範囲内での工事費の抑制

#### (3) 線路周辺の除草及び各諸標の塗装等の直轄施工